BEATLE MAGAZINE

NO. 6
SPRING
1981

intro: a comment to a
bleary eyed Bob Dylan, 1965
New York City
It's So Hard
Woman Is the Nigger of the World
station break: Walls and Bridges
Well Well Well
Instant Karma
station break: Goodnight Vienna
WNEW radio guest DJ
appearance

Side Two:

with Howard Cosell
@ Mother
@ Come Together
@ Cold Turkey
@ Hound Dog
medley: Baby Please Don't Go;
Rock Island Line; Maybe
Baby; Peggy Sue
¶ Johnny B. Goode
Imagine
Lennon-McCartney feud

* One to One concert,
afternoon show

@ One to One concert,
evening show

¶ Mike Douglas Show

¤ nowhere in particular



QUARTERLY

BEATLE MAGAZINE

No.6 SPRING. 1981

Publisher: **TSUNEO MATSUMOTO**
in association with
THE COMPLETE BEATLES F·C
P.O. BOX 6 SUGINAMI TOKYO 166

Editor: **GLASS ONION**

Beatle Magazin Photographer:
JOHN ILLFOARD

EDITORIAL

JOHN ONO LENNON

9 October 1940-8 December 1980

For John Ono Lennon,
whom we miss so bad.

The Complete Beatles Fan Club.



LOS ANGELS TIMES INTERVIEW

翻訳　河口　高弘

ダコタ・アパートの7階のジョンとヨーコのエレガントなリビング・ルームの窓からは，セントラル・パークと，めざましい都市，ニューヨークの地平線が見える。過去5年間，それらは自分を取り戻した，本来のジョン・レノンの世界への視察下にあった。世界――彼に熱を上げ，彼を真似て着飾り，60年代を通して彼に合わせて歌い，彼の死には，世界中が揺れ動いた。

ここでジョン・レノンが70年代の終りに残したインタビューを，未公開のものも含めて一挙に掲載する。



「"Dream Is Over"(1970)を書いた時，僕はビートルズについて，『過去なんか捨ててしまえ』と言おうとしたんだ。同時に人々にビートル・ジョンを追いかけるのを止めるようにね。自分でやってきたことも知らなかったし，彼らのためには何もするつもりはなかったからね。

僕がこの5年間でわかったことは"Dream Is Over"と言った時，僕は肉体的にはビートルズから離れたけれど，精神的にはずっと背中に人々の期待という大きな荷物を背負っていた，ということさ。今僕はビートルズがビートルズだった時代より以前と同じように再び曲を書きはじめたってわけさ。そのためには僕の持ってたすべての意識を取り払わなければならなかった。たとえば――「それじゃダメだな。その曲は良くない。おまえは"A Day In The Life"を書いた人間だということを忘れるな。もう一度やってみろ」なんて具合の意識をね。

Q：1975年に姿を消したのはなぜですか？音楽を作ること……あるいはこのビジネスそのものにあきあきしたのですか？

「どちらも少しずつだね。僕は22才の時からずっと契約に基ずいてやってきたんで，いつもスケジュールに縛られた生活を送っていた。金曜までに100曲書いて，土曜にはシングルを出してというように，すべてがスケジュールで決められていたんだ。僕は自由でいるためにアーチストになったんだ――教室やオフィスには向かなかったからね。変わり者であることには自由というプラスがあったのさ。

でもある日突然，自分のためではなく，ファンやレコード会社の連中が期待するからレコーディングしているって事がいやというほどわかったんだ。僕は何度も手を引いた――僕の一部分は修道僧だし，またある部分は楽器を弾く蚤なのさ。音楽のビジネスで恐ろしいのは，もし君がアンディ・ウォーホールみたいな連中と一緒に，ゼノンなんかにいつもいなければ君は存在しないも同然だということさ。僕の発見したところによると，ビルボードを購読しなくなったからといって，人生は終らないんだけどね。

音楽自体については，今でも自分をコントロールするのはむずかしいんだ。僕はよく思ったものさ。『僕は偉大な予言者で世界中の偽善を見すかすことのできた，あのジョン・レノンじゃなかったのか？』なんてね。でも事実は僕自身さえ見すかせなかったんだ。隣人を見てペテン師と呼ぶのは簡単だけど，カギは自分自身に目を向けることさ。活動をストップしたのはヨーコが「あなたはもうレコーディングしなくていいのよ」って言ったのさ。ショックだったよ。考えてみたこともなかったからね。『世の中は新しいジョン・レノンのレコードを必要としていないのだろうか？僕はレコードを作らないでやっていけるんだろうか』なんて考えたけど，その2つの問いの答えは相方ともイエスだってことがわかった。」

Q：それにしても5年間というのは，長いのでは？

「僕たちにはベビーが生まれるまで時間がかかった。それにショーンにはバッチリ5年間僕の時間を与えたかったのさ。僕は最初の息子のジュリアン（前妻シンシアとの間の子）が大きくなるのをまるっきり見ずに過ごして，今や17才になった一人前の男が電話でオートバイのことを話してくる有り様だからね。

僕は良く本を読んだよ。おもに歴史，考古学，文化人類学だけどね。他の文化圏では，子供は2つになるまで母親の背中から離れない。僕は学校というのは，大体牢獄みたいなものだと思うし，子供の世界は広くてオープンなものなのに，それを狭い教室で競争させるなんてまるでジョークだよ。最初はショーンを幼稚園にやってたんだけど，あの子が邪魔だから幼稚園にやってるのに気づいて家に連れて帰ったよ。5つの時にかまってやらないと，ティーン・エイジャーになったらその倍かまってやらなくちゃならないんだ。」



Q：この5年間はお二人にはどんな毎日でしたか？

「ヨーコが稼ぎ手になったから銀行家や取り引きについては彼女の分担で，僕は主夫役になったってわけさ。よくある逆さま喜劇みたいだったよ。僕は（気どって上品そうに）「今日はオフィスどうだった？カクテル欲しいかい？スリッパ買うの忘れたしシャツはまだクリーニング屋から戻ってないよ」ってな具合に言うわけさ。家庭の主婦の皆さんに僕は何が不満で彼女らがぎゃあぎゃあ言ってるのかが良くわかりますと言えるよ。僕の生活はショーンの食事を中心にして回っていた。『あの子の食物を制限しすぎてるんじゃないか？（レノン一家はマクロバイオティック・ライフ・スタイルをとっていて，乳製品，アルコール，肉を避けている）彼女は仕事から帰って来たらビジネスの話をするのかなあ？』といった具合さ。僕は金持ちの主夫ではあるけど――でもやはり，色々気を使うことはあるんだ。」

Q：ヨーコさんがビジネス・マネージャーの役をやる気になったのはなぜなんですか？

ヨーコ：「“Clean up time”という曲が今度のアルバムにあるけどあれだわね。アップルや私たちに関係のあった弁護士やマネージャーの連中とつながりがあったからお金の面で自立してなかったの——自分たちがどのくらいお金をもっているかさえも知らなかったんだから。今でも知らないけど！今私たちはアップルの株券（25％）を売って，他のことにエネルギーを使おうとしているところなの。人は私たちに株式と石油に投資しなさいとアドバイスしてくれたけど，私たちはそういうのは信じなかったの。自分の好きなことに投資しなくちゃね。たとえば牛とかね。
これはインドでは神聖な動物なのよね。家を買うというのは現実的な決断だったの——というのもジョンはダコタで身動きできない窮屈さを感じ始めていたし，ホテルにいると色々うるさいのよ。私達が買った家はみんながある時代の特徴を見せていて，修復が必要だったからなの。」
Q：音楽的なことを何もやらなかったのはつらかったですか，ジョン？
「最初はすごくつらかったね。でも音楽的には僕の頭はただの混乱でしかなかったからね。これはもう“Walls And Bridges”ではっきり出ていたことなんだ。半病人の作品さ。全然インスピレーションってものがないし，みじめさを発散している。自分の頭の中



のノイズのために音楽が聴こえなかったんだ。ニュートンみたいなもんだよ。彼だってもし木の下で白昼夢を見てなかったらリンゴが落ちることの意味はわからなかっただろうね。僕が生きているのはそのためさ——５年ごとに一度リンゴを頭の上に落ちてこさせる喜びのためなんだ。
Q：音楽を聞くことさえ止めてしまったわけですか？
「いや，モーツアルトを聞いてたよ。他の連中のものには興味がないんだ。僕に何かの影響を与える限りでしか興味ないね。僕は大変名誉なことに今まで一度もスタジオ５４に行ったことがないし，ロック・クラブにも行ったことがない。言ってみればピカソに最近美術館に行ったか尋ねるようなものさ。」
Q：カムバックする気になったのはなぜなんですか？
「この主夫はキャリアも欲しかったからさ！10月９日で僕も40才，ショーンは５才になったから，『パパは他のこともやるんだぜ』って言うためさ。あの子はそういうのは慣れてないからね。この５年間で僕はほとんどギターにさわったこともないんだから。去年のクリスマスに近所の人たちがあの子に“イエロー・サブマリン”を見せたんだ。するとあの子は駆け込んできて『パパ，パパがうたってたよ……パパはあのビートルズだったの？』って言うんだ。僕は『そうだなあ——うんそうだよ。』と言ってやったよ。曲を書くのは去年の夏から始めていたんだ。ショーンとバミューダに行ってた時からね。新しい題材が手に入ったんだ。僕はエキサイトしちゃってヨーコに電話を掛けてテープで僕のプレイを聞かせようと思いついたのさ。そしたらヨーコは２，３日してアンサー・ソングをテープで同じように聞かせてくれたんだ——この男女の対話というテーマで今年の８月にロスのスタジオに入ったってわけさ。
Q：どうして今度のアルバムはヨーコと２人での作品になったんですか？
「つまり芝居みたいなものさ——僕たちは

芝居を書いてそれをやっているんだ。ジョンとヨーコでやるんだから，いやなら買わなきゃいいさ。……僕たちは一緒にやるんだから，雌牛とチーズみたいに片方がなけりゃもう一方もないんだからね。ヨーコと一緒にいることで僕は完全になるんだ。」彼女が側にいなきゃ俺は歌いたくないね。僕たちはお互いに精神的にアドバイスしあうのさ。最初にビートルズから抜け出た時，僕は考えたんだ。「こいつは最高だぜ。もうポールやリンゴやジョージの言うことを聞いてやらなくていいんだ。」でもスタジオで自分１人で歌うのはあきあきだよ。もうあれだけのスペースはいらないね。
Q：２３才で「女どもは静かでわいせつなのがいいんだ。」と書いた時のあなたからは随分変わったものだけど，どういうふうにしてそうなったんですか？
「僕はワーキングクラスのマッチョガイで女にあれこれして貰うのに慣れていたんだけど，ヨーコはそういうのは，受け入れなかった。俺が彼女に逢った日から彼女は俺と同じだけの時間とスペースと権利を要求したんだ。俺は『俺は絶対に変わらないからそのつもりでいてくれよ。俺のスペースを侵害しないでくれ。』と言ったんだ。彼女はこう答えたんだ—『じゃあ私はここにはいられないわ。だってあなたがいるところにはスペースがないんだもの。何でもあなたを中心にして回っているからここの空気の中では息ができないわ。』こういう風に教育してくれたことについて彼女に感謝してるよ。」
Q：人はヨーコがあなたをビートルズから引き離しグループを壊したと言って責めてきたんだけど，本当のところはどういう風にグループは終わったんですか？
「1966年に『How I Wan the War』という映画を撮った時からビートルズを抜ける理由が出てくるのを待ってたんだ。だけどそうするだけのガッツがなかったんだ。ビートルズがツアーを止めた時からその種はまかれてた。だって俺はステージに出てないってことに対処できなかったから。でも宮殿から出



てゆくのは恐かった。プレスリーが死んだのはそのためさ。王様はいつだって，従臣たちに殺されるんだ。王様は周りの者から，食べ物を一杯与えられ，甘やかされ，酒を飲まされて，王座に縛りつけられるんだ。そういう立場に置かれた人は，大抵，目がさめることがない。ヨーコはエルビス・ビートルズであることがどういうことか，おべっか使いたちに取り巻かれて——連中は状況をそのままにして置くことにしか興味ないんだ。——つまり一種の死さ。こういうことを俺に教えてくれた。こういう具合にしてビートルズは終わったのさ。——彼女がビートルズを「分裂させた」からじゃなくて彼女が俺に向かって『王様は裸なのね』と言ってくれたからなんだ。」
Q：７０年代にあなたが持っていた政治的ラディカリズムを振り返って今どう思いますか？
「あのラディカリズムは偽物だったのさ。実の話がだってあれは後めたさが出たものなんだから。僕は自分が金を儲けていることでいつも後めたさを感じてたから，お金を人に上げてしまうか，なくなってしまうかしなくちゃならなかったんだ。僕が偽善者だったって言ってるんじゃないよ。——僕は何かを信じると徹底的に信じるんだから。だけど僕はカメレオン人間だったからいつも誰かと一緒にいると，その人と同じようになったのさ。

立ち止まって考えてみれば，一体全体アメリカ政府と闘かって僕は何をやってたんだ。それもただジェリールービンに欲しがってたものが手に入らなかっただけのことでさ。それは何かっていうとすてきなラクチンな職が欲しかっただけなのさ。」

Q：古き良き昔をなつかしいと思いますか？

「ぜんぜん。ビートルズをビートルズにしたものが６０年代を６０年代にしたんだし，もしジョンとポールがジョージとリンゴにくっついたら「ザ・ビートルズ」がまたできるんだと思ってる人がいたら，頭がおかしいのさ。ビートルズは自分たちの持ってるものは全部出したんだ。――持ってるものより以上のものを出したんだよ。あのグループを作った４人の男はたとえそうなりたいと思ったってもう一遍あのグループには戻れないよ。もしポールと僕が一緒になったってどうなるってわけ？退屈だろうよ。ジョージとリンゴが加わるかどうかってのは関係ないさ。だってポールと俺とであの音楽を創り出したんだから。いいかい？ビートルズの曲で僕がやり直したいと思うのは一杯ある――一遍も僕の思うようにはいかなかったんだ。でもビートルズに戻ってゆくのは学校に戻るようなものさ。僕は再会ってのは好きじゃないんだ。あれは全部終わったのさ。」

Q：新しい曲のうち“I, m Losing You”だけがあの有名なレノンのデモンを内に持っているようですが，どういう具合にして，あの曲を書いたのですか？

「あれはその根源は子宮までさかのぼある圧倒的な喪失感から生まれたのさ。ある夜僕は電話をヨーコにかけようとしてもどうしてもつながらなかったんだ。そしてその時僕は「完全に」切り離されたという感じがした……この５年間はそのためにあったんだと思う。つまり僕自身で自分をもう一度立て直すためにあったんだ。自分が誰なのか思い出して，本当の自己意識の瞬間が訪れたのは俺がホンコンのある部屋にいる時だった。ヨーコが僕を一人にさせるために，世界中あちこちに行かせたんだ。２０才の時以来自分一人で何かやったことはなかったからね。ホテルにチェックインするやり方も知らなかった……誰かこれを読むと『いやらしいポップスター供め』と思うだろうけど。その人たちは片輪であることの苦痛を知らないのさ……僕はそのことで不安になったら風呂に入ったよ。だからホンコンじゃ４０回ぐらい風呂に入ったんじゃないかな。湾を見降ろした時，突然はっと思い当たった。その時わかったんだ。まったく！このリラックスしている人間はずっと昔からの僕なんだ。この昔からの僕はどうやって物事にあたればいいのか知っていた。お世辞やらヒットレコードやらに頼ることはないのさ。すごい！で俺はヨーコに電話して言ったんだ。





「誰だと思う？僕だよ！」夜明けのホンコンを僕はうろうろ歩き回った。ぞくぞくする気分だったよ。自分が若い頃叔母さんと二人でスコットランドの山々を歩き回った時感じたような気持を再発見したんだ。ヒースに霧に……僕は思った――『ははあ！こういう気分が人にものを書かせたり，絵を描かせたりするんだ。』――これは今までの人生でずっと僕にはあったんだ。このために僕はビートルズを止めてたのさ――つまり自分がビートルズの前にもジョン・レノンだったし，ビートルズの後でもジョン・レノンでありつづけるんだし，ずっとそうでありたいということを発見するのに時間がかかったからなんだよ。」

Q：SEXISM（男女問題）について，お２人はどう考えますか？

「僕は“Woman Is The Nigger Of The World”って曲を書いて，シングルも出したけど，タイトルだけで放送禁止になっちゃってね。詩はこんな調子さ――男どもは女に顔を黒く塗らせて踊らせる――女が男に従わないのはその男を愛してないからだ――なんて歌だったんだけど，今考えると当時（７２年）は，僕自身ちょうど僕が書いたような男女差別主義者の１人だったんだ。僕は曲の中で語ったことを知的には受け入れていたけど，本当に心からそう思っていたわけじゃなかった――ヨーコが何を言っても――他の女も同様に，女の言うことをよく考えてみた事なんてなかったんだ。この５年間はほとんど後悔，ざんげのようなものだった。

“Starting Over”も最初はヨーコのために書いたんだけど，後で聞いてみると僕らみんなへのメッセージだったんだ。すべての男女が再出発（スターティング・オーバー）するためのね。男女問題ってのはすごく大きな問題で，僕たちみんなそれを解決することを始めてさえもいないんだ。世の中にはたくさんの不公正がある。人種によるもの，集団対集団によるもの――でもいつだって下にされているのは女性なのさ！」

ヨーコ：「私は“Kiss Kiss”でそのことを歌ってるわ。人があの曲からまず思うことはセックスでしょうけど，あの曲は社会では無視されている社会の女性的部分についての曲なの。私はここにいる女のことを歌ったんじゃなくって，男性も持ち合わせている女性的なものを歌ったのよ。私は前に男性と女性の表面的なところの違いについて書いた時に，少しフェミニストに影響されたと思うの。でも私達は男性も社会において女性同様に食い物にされていることもよく理解しなくてはならないわ。ウーマン・パワーも大切だけど，マン・パワーを使うことも重要なことだもの。」

He took the last picture of John Lennon

Paul Goresh：ポール・ゴレーシュ
　アマチュア・カメラマンで，ビートルズとジョン・レノンの熱烈なファンでもある。これまで2年間，ジョンの写真を撮り続けてきた。事件当日もジョンが犯人マーク・チャップマンにサインしている所など撮っていた。

その日私はジョンと犯人の写真を撮った

　僕が昨日ダコタに着いたのは午後12:30だったがすでに2人の人がジョンを持っていた。1人は背の高いがっちりした男で，もう1人は20才前後のブロンドの女の子だった。
　約2時間後，ジョンの5才の息子ショーンと保母のヘレンと乳母の人が2日間の休暇を終えて帰って来た。ブロンドの女の子はヘレンと友達だと言って，その男と一緒にショーンに近づくとしばらく話をしていた。そしてショーンと保母さん達はダコタの中に入っていった。
　例の男はその後，僕に近づいてきてこう聞いたんだ。「あんた，ジョン・レノンを待っているのか？」僕はそうだと答え，彼と話を始めた。彼は名前をマイクといい，ハワイから来たと言った。だけど南部訛りがあるのがわかったからその事を聞いたんだ。するともともとはジョージアのアトランタ出身だとか言ってたな。続いて僕は，ニューヨークではどこに泊ってるのかと聞いたんだ。すると彼は「何でそんな事，聞くんだい？」と問い返してきた。だから彼に，別にどうでもいい事だけど，ただ会話を続けようとしただけなんだと答えた。すると彼は謝って教えてくれた。「ニューヨークには何週間かいるつもりで，今はシェラトン・ホテルに泊っていると言っていた。そして今日までの3日間はジョンに会って新しいアルバムにサインを貰おうとしていたと教えてくれた。
　しばらくするとジョン・レノン，ヨーコ・オノそして何人かの人達が一緒に出てきたんだ。ジョンはドアーマンに「リムジンはどこか？」と尋ねたが，まだ来ていないようだった。そこでジョンにインタビューしていた人が皆を乗せていく事にした。皆はその車に向かって行ったがジョンは最後だった。そこでマイクはジョンに近づくと，ジョンの最新アルバムを恥ずかしそうに差し出した。
　ジョンはそれを受け取って，カバーに「John Lennon 1980」とサインした。そして車に乗って行った。マイクはこう言った「ジョン・レノンが僕のアルバムにサインしてくれた。ハワイではきっと誰も信じてくれないだろうな。」
　僕達2人はもう，2時間程そこにいた。「僕はそろそろ行く事にするよ。」というと彼は「どうして帰ってくるまで待っていないんだい？　もうすぐ彼は帰ってきて，そして君にもサインしてくれるかもしれないよ。」そこで僕は「他の日にして貰うからいい。」と言ったんだ。すると彼は「僕は待っているよ。君がまた会えるとは限らないけどね。」と言った。僕が「それはどういう意味だい？僕はいつでも彼に会っているよ。」というとマイクはこう言った。「ジョン・レノンは今晩にでもスペインかどこかに行ってしまって，もう君のアルバムにはサインしてくれないかもしれないよ。」――僕はそのすぐ後で立ち去ったが，マイクはその場に残った。



右：マーク・チャップマン，左：ジョン・レノン

I read the news today oh boy

　私達同様，ジョンの親友，関係者も深い悲しみに包まれています。ここに載せたのは一部ですが，その人達の声を聞いてみましょう。



Paul McCartney
ジョンは偉大だった。彼の死は残酷でつらい打撃だ。僕はあいつを愛していたよ。彼は最高だった。彼は全世界から寂しがられるだろう。彼はその芸術，音楽そして世界平和への貢献によって我々の記憶の中に刻まれるに違いない。彼をなくすことが，どれほどの苦痛かは言い表わせない。

George Harrison
「僕は，ジョンをすごく愛し尊敬している。僕は，ショックで気が遠くなっている。あまりにも惜しいことだ。」と言い，その後「人が自分自身の生命，人生さえ秩序だてていないのにしかも他の人の命を奪ってしまうなんてあまりにも暴虐な行為だ。」と語った。

Ringo Starr
「なにも話したくない心情だ。」

Mimi Smith
私は，それがすべて終ったなんて信じられません。ヨーコは，ジョンが私を母のように慕っていたのを知っていたし，そのニュースを電話で知らせてくれたんです。子供の頃から彼は才能があり，芸術家でした。音楽は彼が一番愛したもので，彼が，平凡な人に成長するなんて考えられませんでした。彼は何をやったとしても成功していたでしょう。（ミミおばさん＝ジョンの叔母）

Cynthia Powell
元リンゴ・スター夫人のモーリン・コックスから電話で悲報を受け，「ジョンの急な死によって，ジュリアンと私は，悲嘆にくれています。特にジュリアンは近年前よりも父に近づいていたし，音楽の道を歩もうともしているので，とりわけ悲しんでいます。彼はクリスマスのすぐ後にでも父に会いに行こうとしていました。今はもうどうしてよいのかわかりません。」（元ジョンの妻）

Tony Brainsbey
すべての時代を通しての最も偉大なソング・ライターの一人が意味もなく打ち倒されてしまった。（ポールのスポークスマン）

Ringoのスポークスマン
リンゴは，激しいショックを受けている。彼は，何も語りたがらず，予定の休日もとり止めてしまった。

僕にとって映画の神様はチャップリンであり，文学の神様はイナガキ・タルホであった。そう呼べるとき，みんなにとってビートルズはやはり音楽（を超越したものまでも含んで）の神様だっただろうか。

チャップリンとタルホは1977年の暮れに相次いでこの世を去った。二人の場合は，類い稀に与えられた偉大な天賦の才能をいかんなく発揮して，将に「我々は宇宙の散歩に出かけたところだ」った。だから彼等の死に対しては悲しみというよりも大務を終えて去って行く後ろ姿に心からありがとうと言え，相互に心安らかなものであった。

ジョン・レノンの死の場合，様々な意味で悲劇だった。彼方からやって来て彼方へやって行く，人生はその有限の遊園地であるはずなのに，ジョンの死をまのあたりにして，鳴りの狂った時計の奴めと呪うしかない。はっきり言って「愛」を生もうとしたジョンが，「憎悪」を生もうとした何者かに殺られたわけだ。さすがにしたたかな「現実」という修羅場をはっきりと見せつけられた。そして，何処かで「愛とか平和とかそんな甘っちょろいもんじゃないんだぜ」と舌を出して，笑っている奴の顔がちらつくのだ。



みつめている彼方にジョンはいるかい？

あがた森魚

ジョンの悲劇は彼が人生のリード・ギターを弾く使命を課せられたとこにもある。すっごく上手なギター弾きがサイド・ギターを刻むと絶妙な様に，ジョンにはもっと彼自身の道を歩ませてあげるべきではなかったのか。しかし結局，享年40才の悲しい結末を僕らの社会が背負わせてしまったのだ。彼は音楽家だったのだ。政治家でも宗教家でもなく，たかだか音楽家なのに人々に愛をメッセージするという大きな使命を課せられ，そして葬り去られる。ジョンの愛はどんな人々にもよく判るように，よくかみくだかれて与えられていたから確かにどんな神よりも僕らのものだったと思う。社会戦争にだけ強くなっていく僕らに，精神面戦争に弱い僕らに，あまりにも大きな問いを発しすぎてしまったのだ。愛に不慣れな，僕らが一寸はにかみ，一寸すねてみせた。その一寸した反逆のつもりだったのが，彼の命を奪った。悲しみが大きければ大きい程，人々は悪を呪うだろう。しかしやはり愛は愛からしか生まれず，呪いからは呪いしか生まれないのだ。ジョンを呪うつもりはさらさらないが，ジョンはその呪いに殺されるべく罪（カルマ）をも重く背負わされていたに違いない。どこまでもいとけなきジョンよ。僕らは今，試されている様な気がする。今日はジョンについてほとんど何も書けなかったようにおもう。

人の死というものが
　これほど突然にやってくるものか…
　　とても信じられないことだけど
　　　一つの衝撃が人を全く別の世界へ
　　　　送ってしまう
　　　　　凶弾というある日とつぜん彼に訪れた衝撃…。
　　　　　　それが
　　　　　　　われわれからジョンを奪い去った。

寺村びん

僕が彼に会ったのは三年前。
　次に会えるのはいつだろうと
　　思いながら待ち望んでいた復帰。
　　　会えることを楽しみにしながら書いた
　　　　ダブル・ファンタジーのライナーズ・ノート。
　　　　　解散からちょうど十年の一九八〇年。
　　　　　　皮肉と言えば皮肉だけれど
　　　　　　　八一年を待たずに去ったジョン

・マインド・ゲームズ，イマジン，スターティング・オーバー…
　ナマの歌を聴く日を
　　どんなに待ち望んでみても
　　　もうその日は永遠にやって来ない。

黙祈…

A児（あがた　森魚）キティ・レコード

北海道出身の若干32才のロック・シンガー。高校卒業後，歌手になるべく上京し，数々のヒット曲を飛ばす。そして30の垣根を越えた時，あがた森魚と対決すべく，ヴァージンＶＳを結成する。81年1月，ヴァージンＶＳを率い，新曲「ロンリー・ローラー」を発表し昔のイメージを破り，新しいファンが急増している。

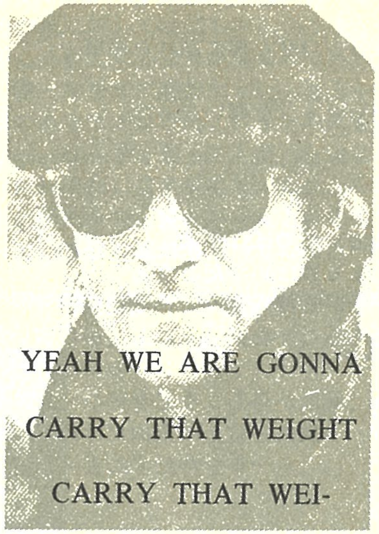
寺村　びん　読売新聞社　芸能部

毎週，読売新聞の芸能欄や多くのライナー・ノーツ（レコードの解説，最近ではジョン・レノンの“ダブル・ファンタジー”など），で御馴じみのライターでもあり，ジョージ・ハリスンに直接インタビューした，数少ない日本人の一人でもある。また，日本におけるビートルズ関係の仕事も多く，代表作に，「ビートルズ・フェア」がある。

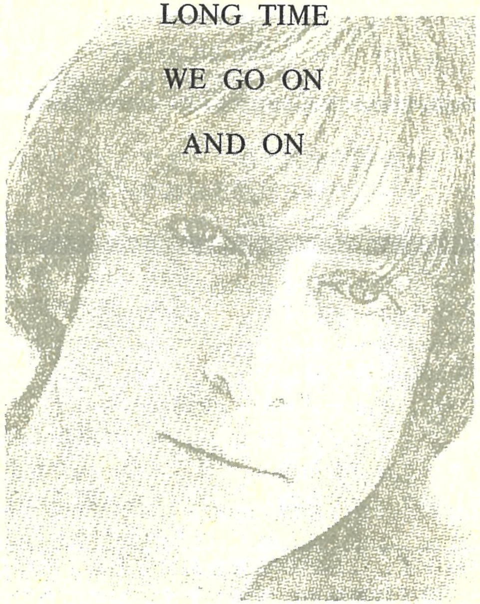
今回，御多忙にもかかわらず，ＣＢＦＣ名誉会員でもある，あがた森魚氏と，寺内びん氏に御執筆して頂きました。両氏の御協力に感謝します。本当にありがとうございました。

NOW,DADDY IS PART OF GOD (SEAN)

「ジョン・レノン射殺される」というショッキングなニュースは日本では12月9日，午後1時35分に入ったテレックス(共同通信社)からすべての報道機関で大きく取り上げられた。第一報は「ジョン・レノンがマンハッタンの自宅(ダコタ・アパート)付近で撃たれ，病院に運ばれ，容疑者は逮捕された，というものだったが，間もなく入ってきた第二報は彼の死を伝えていた・・・・。



YEAH WE ARE GONNA
CARRY THAT WEIGHT
CARRY THAT WEI-
GHT FOR LONG
LONG TIME
WE GO ON
AND ON



1980年12月8日夜10時50分(日本時間9日午後0時50分)ごろ，「レコード・プラント」におけるレコーディング("Double Fantasy"に続く予定だったニュー・アルバム用のもの)から戻ったジョンとヨーコが運転手つき乗用車から降りて，「ダコタ・アパート」の入り口に向かったところを，待ち構えていた犯人マーク・チャップマン(25)が「Mr Lennon？」と声を掛けた。立ち止まったジョンに対し，両手で38口径のリボルバーを握り，前へ突き出すコンバット・スタイルで続けざまに5発，撃った。そのうち4発がジョンに当たり，3発が左肺を貫き，残り一発は肩の骨を砕いた。銃弾は38センチから48センチの至近距離から発射されたと推定された。撃たれた直後，レノンは「I'm Shot(撃たれた)!」と叫んで6歩，アパートの管理人室の方に歩いて倒れた。ほぼ即死だったため，居合わせたヨーコに対し，最後の言葉もなかった。犯人はその場にピストルを落とした。駆け付けたアパートのドアマンがピストルを遠くへ蹴って警察に通報したが，チャップマンは茫然と立ちすくんだままで，ドアマンに「何をやったかわかっているのか？」と言われ，「I just shot John Lennon(ジョン・レノンをやったまでよ)」と答え，駆け付けた警官に殺人現行犯でおとなしく逮捕された。ジョンはパトカーで近くにある，ルーズベルト病院に運ばれたが，すでに脈はなく，医師た

ちは蘇生手術を行ない，ジョンの命を救おうと懸命だったが，努力もむなしく，ヨーコの「死んだなんてウソよ。ウソだと言って」という叫びに返す言葉がなかった。

犯人のマーク・チャップマンはハワイ生まれ，ビートルズの熱狂的ファンで，学生の頃はバンドを結成し，ビートルズ・ナンバーを演奏していた。また彼はジーザス・フリークというキリスト狂信者たちの集団にも所属していて，ジョンが「ビートルズはキリストよりも人気がある」と語った事実に大変ショックを受けたとのことである。

ニューヨーク市警察当局幹部は「犯人マーク・チャップマンはレノンを殺すことによって，自らレノンに成り代われると思ったのかも知れない。精神病理学でいう代償理論によると，暗殺者は自分が殺す相手の人格に自ら成り代わりたいと願うものだ」と述べた。チャップマンは自分の持ち物などに"John Lennon"とサインしていた——。また彼の所属していたフリークでは"Imagine"を憎悪の的としていて，"Imagine if John Lennon was dead"というジョークがもてはやされていたという。



事件の7日前にニューヨークに着き，3日前からダコタ・アパート附近をうろうろしていたチャップマンは，ビートルズ・ナンバーを14時間分録音してあるテープを肌身はなさず持っていた。

事件当日，チャップマンは夕方，レコーディングのため出かけるジョンから，ハワイで買った"Double Fantasy"にサインをしてもらっている。その場に居合わせた，アマチュア・カメラマンが，その瞬間を写真に撮っていた。チャップマンは，そのカメラマンと会話を交しており，その中で犯行をほのめかすようなことも言ったりしてる。(詳細はP10を読んでください。)動機は未だ不明だが計画的であったことはまず間違いないだろう。

事件当日，ジョンはRKOラジオによるインタビューで，偶然にも「死」について語っている。自分の死について「ヨーコよりも先に死にたい。もしヨーコが先に死んだら僕は生きていけないからだ」と語り，若い世代へのメッセージとして「僕と一緒に成長してきた人たちに感謝したい。君たちの結びつきはうまく行ってるかい？その結びつきから何か得ているか？それをきちんとやっていけば80年代はすばらしい時代になるはずだ」と，期せずして遺言を残した。

事件の起きた後，ニュースを聞いたファンがダコタに駆け付け，花やジョンの写真などを持ったファンが千人以上集まり，口々にジョンの突然の死を悼んで，朝になっても帰ろうとしなかったため，ヨーコが，各自それぞれの場所でジョンのために祈って下さいと呼び掛けた。

ヨーコは事件後すぐにジョンの育ての親であるミミおばさん，ポール・マッカートニー，シンシア(元レノン夫人)の3人にジョンの死を電話で伝えたことを明らかにした。

9日午後(ニューヨーク時間)，ヨーコは"ジョンの葬式はしません。今週中に私たちはジョンの鎮魂のため，沈黙の夜を送る日を決めます。その時にはあなたたちがどこにいようとご招待します。また，将来は花の代わりにジョンが個人的に運営していた慈善基金「スピリット・ファンデーション」への献金を考えて下さい。ジョンは人間を愛し，そのためにいつも祈ってました。どうぞ彼のために祈って下さい。"というステートメントを発表した。

翌10日にもヨーコは息子のショーン君との連名で，レノンの射殺の事実をショーン君に



教えたこと，これに対しショーン君が「パパは神様のそばに行ったんだね」と泣きじゃくりながらも語ったこと／14日午後2時から10分間，レノンのために黙とうを捧げることを明らかにした。

一方レノンの遺体は10日，火葬のためニューヨーク葬儀場に運ばれた。火葬，葬儀は家族の希望により肉親らだけで行なわれた。

ヨーコの呼び掛けたジョン・レノン追悼の黙とうは，ニューヨーク時間の14日午後2時(日本時間15日午前4時)から10分間と決定した。当日ニューヨークでは約10万人がセントラル・パークに集まり，雪の降る中で黙とうと追悼コンサートが行なわれた。同日，リバプールでも同様のコンサートが行なわれ，約2万人が集まった。この他ボストン，フィラデルフィア，シカゴ，カナダのトロントなどの都市，また太平洋岸の灯台小屋でも追悼の集会が開かれた。日本では午前4時という時間的問題もあって，集会は行なわれなかったが，多くのファンが各自，真夜中の黙とうを行なった。翌日，ヨーコは黙とうを行なった多くの人々に感謝をこめて短いメッセージを発表した。「みなさんの涙と祈りに感謝します。私は見ました――ジョンが空で微笑み／悲しみは清らかさに変り／私達の心が一つになるのを／ありがとう，LOVE，ヨーコ。


オノ・ヨーコとデビット・ゲフィン

日本でも連日，新聞，ラジオ，テレビなどでニュースや特番などが組まれたり，テアトル東京で追悼ロードショーが行なわれ，ジョンの死によってレノン・ブーム，ビートルズ・ブームが巻き起り，各レコード店ではジョンのレコードの売り切れが続出した。某デパートのレコード売場では12月中に1,000枚の"Double Fantasy"が売れた。

FENでは事件から連日，ビートルズ・ナンバー，ジョンの曲が1日数時間に渡って放送され，そのあい間にニュース(ジョンに関するものがトップ扱い)が流れていた。その中でビートルズの"Good morning Good morning"の最初の部分に続いて銃声が流れ，約10秒間の無音状態が放送された。

閉会も間近だった上院本会議でもジョンの死が取り上げられ，パトリック・モイニイン上院議員は，9日の会議で，「世界は昨夜，我々の時代の叙情詩の天才の1人を失った」と追悼の演説をした。また，ニューヨーク市長は市民にヨーコの呼び掛けた10分間の黙とうを行なうよう勧めた。

チャップマンはベルビュー病院に運ばれて精神鑑定を受けており，その結果は公判開始前に明らかにされる。

逮捕後，ファンなどから再三にわたる脅迫を受けているが，警察は身の安全を保障出来なくなったとして，12日収容先のベルビュー病院から，マンハッタン，イーストリバーにあるライカーズ島刑務所の付属診療所にこっそり移送した。チャップマンは同島刑務所内で他の囚人から全く隔離されているという。囚人仲間からの毒殺を恐れ，断食をしていたが14日からは食事をするようになった。


マーク・チャップマン

23日，第二級殺人罪でニューヨーク州最高裁に起訴された。1月6日第一回公判が開かれたが，起訴状はチャップマンが故意の殺人を犯したと，明確に指摘し「ジョン・レノンの死をもたらす意図」を持って銃を発射したと述べている。

Yesterday And Today

BEATLES

☆ポール，ジョージ，リンゴの3人がジョン・レノン追悼アルバムを製作中。プロデューサーはジョージ・マーチン。配給レコード会社は現在のところ不明だが，レコーディングはカリブ海のモントセラト島のジョージ・マーチンのスタジオで行なわれている。

BEATLE'S TOPICS J・レノン

☆あの事件の夜，ジョンとヨーコがレコーディング，ミックス・ダウンしていた曲は，当初，"Yoko Only"というEP盤で，"Double Fantasy"と同時にレコーディングした曲を2曲，新曲"Walking on thin ice"，及び"Open Your Box"の別テイクの4曲が発表される予定だった。なお，"Walking on thin ice"は73年に作曲された"It Happened"とのカップリングで，日本では3月25日にヨーコのシングル盤としてリリースされる。なお，"It Happened"のイントロにはジョンとヨーコが歩きながら会話を交している模様が収録されていて，同曲はジョンの死を曲にしたものとも解釈できる詩の内容で，ヨーコのジョンへの絶え難い想いが切々と伝わってくる。

BEATLE'S TOPICS P・マッカートニー

☆ポール・マッカートニーのインタビュー，レコードが日本でも3月〜4月頃発売される。これは当初，2枚組のプロモーション・レコードで，8月に録音されたもの。コロンビア・レコードは去年末，これを1枚のレコードにして(収録時間はそのまま)10,000枚プレスした。日本ではレコードに先がけ，同インタビューが「ロッキンf」誌上(80年9月号)で発表された。

☆ポールは日本の刑務所での9日間を本にする模様。一方，リンダはテレビ番組"Rockestra"(50分)のフィルムを完成させた。

BEATLE'S TOPICS G・ハリスン

☆ジョージの新譜"Somewhere In England"は当初の発売予定日を大幅に延期，現在のところまだ発売日は決定していないが，ジョン追悼の曲を新しく収録するというウワサもある。

BEATLE'S TOPICS R・スター

☆リンゴはハリー・ニルソンのニュー・アルバム，"Frash Harry"にクラウス・ボーマンと共に参加している。

☆リンゴの新しいアルバムが今年中に発売される模様。すでに4曲がミックス・ダウンを終えているが，それはポール・マッカートニーのプロデュースで，ポールはプレイヤーとしても参加，ウイングスのローレンス・ジュバー，リンダ・マッカートニーもリンゴをサポートした。

REVOLUTION サウンド分析 No. 5

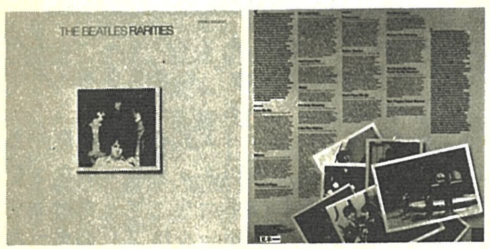
文責 須田博之・松本恒雄

ビートル・コレクター諸君，お待ちかねのサウンド分析の登場です。

新曲が出ないのにレコードを出せば必ず売れるアーティスト，ビートルズの発売権を持つレコード会社，EMIーキャピトル。だから毎年のように数回に渡り，ベスト物，カラー・ビニール，ピクチャー・レコード，カートン・ボックスとジャケットを変え，色を変えて発表し続けてきた。そして，その極致がついに出た!!オフィシャル・ブートレグ（CBFCではこう呼んでいる）シリーズ強力第２弾「レアリティーズ　２」，いろんな国のベスト盤を出すので世界的に有名な，東芝EMI，そこですかさず発表したこのレコードは，コレクターにとっては，実に泣けるレコードだけれど，一般の人が買ってもいいのか考えさせられる一枚である。そして無価値な人には，買って欲しくない一枚でもある。──このスゴミがわかってもらえないからだ。

これは，ビートル・コレクターになりかけの君に読んで欲しいし，コレクターの人でも多くの新事実を見つけることができると思う。特に読んで欲しい人がもう１人いる。それは，この解説を書いたキャピトル・レコードの，ビートルズに対し無知なディレクター様です……。

RARITIES Vol. 2



フロント・カバー　／　バック・カバー
㈱ Capitol：SHAL−12060 1980.4
㈰ Capitol：EAS−81325　1980.5.5

Side−A
1. LOVE ME DO
2. MISERY
3. THERE'S A PLACE
4. SIE LIEBT DICH
5. AND I LOVE HER
6. HELP.!
7. I'M ONLY SLEEPING
8. I AM THE WALRUS

Side−B
1. PENNY LANE
2. HELTER SKELTER
3. DON'T PASS ME BY
4. THE INNER LIGHT
5. ACROSS THE UNIVERSE
6. YOU KNOW MY NAME
7. SGT. PEPPER INNER GROOVE

Side−A

1. LOVE ME DO（MONO）

この曲は，ビートル・マガジン２号で紹介済なので明細は避けるが，ここに収録されている「ラブ・ミー・ドゥ」はリンゴのドラムス・バージョンである。リンゴがドラムなんて当然のことなのに，全世界で今，即，入手可能なのはこれだけ。後は，すべて"アンディ・ホワイト"ドラム，リンゴータンバリンで参加している。

※Beatles Boxにも収録されている。

2. MISERY　（STEREO）
3. THERE'S A PRACE（STEREO）

この２曲は，アメリカでは，ステレオ（以後STと略す）・バージョンが無いのでここに収録されている。なぜ，無いのか？

以前これらの曲は，"ヴィー・ジェイ・レコード"より発表されていた「イントロデューシング」にあったが，ビートルズの発売権がキャピトル・レコードに権利が移り，廃盤になってしまった。しかし，その後も，アップル，キャピトル共にアルバムに未収録のため，STテイクがなかった。



この２曲は，STになっているが別テイクではない。また，日本では以前からSTテイクで発表されていたのであまりピンとこないはずである。これがわかった人はビートルズ通と言える。

4. SIE LIEBT DICH（STEREO）

アメリカでは，スワン・レコードから64年5月21日に発表されたが前述のとおり，レコード発売権がキャピトルに移ったがその後どのレコードにも収録しなかった。その結果アメリカでは入手困難だったところから，数種の海賊盤にも収録されている。日本では，ビートルズ・№5などにも収録されていたし，レアリティーズ（英編集盤）でもおなじみである。

ここで新事実を一発!!。このドイツ語テイクは，どの資料，解説書を読んでも，英語版の「シー・ラブス・ユー」のリズム・トラックを使用して，再録音となっている。では，なぜ，リズム・トラックがあるのに「シー・〜」のSTがないのか不思議ではないかな？この頃のSTといえば右ー演奏，左ーボーカルという感じなのに。やっぱり変でしょ。

このテイクはなんと，別テイクなんですョ。川崎さん。ポールのベース・ラインが，ライブ・バージョンに近いのです。そうなんですか，山本さん。（冗談はこのくらいにして）"スーパー・ライブ"などのライブと比較すればわかりやすいと思う。さらに，Gのギターもレギュラー盤とは，カッティングが違うし，ギターの音もよりクリアーに聞こえる。ボーカル面でも，JとPのユニゾンで歌うところが，普通より大きめに録音されている。曲全体を通して，演奏も異なるがとても聞きとりにくいので，よ〜く研究してみて欲しい。このSTバージョンを聞くと演奏とボーカルが分かれているのでわかりやすいと思う。（モノラル（MO）は特にわかりにくい。）

5. AND I LOVE HER

MOとSTと２種のテイクがある（マガジン２号参照のこと）が，そのSTバージョンのエンディングのリフが普通４回なのに対し，このテイクは，６回繰り返し録音されている。これは，単にテープ編集がなされてないテイクで別テイクではない。ドイツのサムシング・ニューがオリジナル盤である。



6. HELP.／ （MONO）

この曲も「アンド・アイ・ラブ・ハー」と同じ2種のテイクがある（マガジン2号参照のこと）が1つは，アルバム・バージョン（アメリカ盤のみ，イントロにジェームス・ボンドのテーマが使われている）。そして，このシングル・モノ・バージョンがあるが，これは，日本でも昔から発表されているものと同じテイクである。という理由からさほど重要なテイクではないが，アルバムとは，歌詩も違うし，ここに収録してあるものがオリジナル・サウンド・トラックでもある。

7. I'M ONLY SLEEPING(ST)

この曲は，基本的には同じテイクであるがミックスが違うものが2種発表されている。では，この同じようなテイクのどこがどのように違うのか聞き比べてみよう。

歌詩の2番でRunning everywhere ～ on need までの間にGのギターがテープ操作したリード・ギターが収録されているのがテイク・ワン英バージョンで，テイク・ツー米バージョンにはそれはない。3番のTaking my timeとlying there の間にギターが収録されているが今度は，テイク・ツー米にあって，テイク・ワン英にはそれは聞くことが出来ない。収録アルバムを分けてみよう。

☆Take 1＝英編集のリボルバー，アップル以降のキャピトル（パープル，オレンジ他）このテイクが一番多く聞くことのできる，一般的なテイクである。

☆Take 2＝米のイエスタディ・アンド・トゥディの初版ブラック・レーベル（レインボー），グリーン・キャピトルまでのSTとモノに収録されている。これは，STもMOも同じテイクである。

ジャケット裏側の解説書には，歌詩が書き変えられているとあるが，このレコードのどこを聞いても，他に発表されているあらゆるテイクを聞いても捜し出すことは出来なかった。本当にあるのだろうか？

今，出回っている「アイム・オンリー・スリーピング」は，ここに収録されているテイクも含めてすべて，テイク・ワンの英バージョンであるところから，当然，貴重なアメリカ・テイクを収録すべきである。

☆Beatles Boxも英テイクである。



ジョージ・マーチンとミーティングする，ビートルズ

8. I AM THE WALRUS



ドイツ盤・マジカル

マスター・テープを切って編集した4つのバリエーションを持ったこの曲を詳しく分けると次のとおりになる。

Take 1 イントロは4回，そして，I'm Crying～Yellow matterの間が1小節長い。イントロをカットし，I'mの後はカットしていないテイクである。これは，米シングル（モノ），キャピトル―ターゲット―アップルNo 2056のみに収録されている。

Take 2 イントロは6回（編集なし）I'm～の後の1小節はカットされている。（テープのつなぎ合せの部分のハッキリわかるテイクもある。プロのやることか。）これは，英，日，2枚組コンパクト（英SMMT-1，日OP-4335～6＝廃盤，英のモノは，このテイクではない。）ドイツ，MMTアルバム（SHZE－327），英，日の青盤（67～70）のカラー・ビニールも含む。

Take 3 イントロは4回，I'mの後もカットされている。このテイクが一番多く出回っており大半のものがこのテイクと思っていい。このバージョンはレコード数が多いのでレコード・ナンバーは省略。

Take 4 このバージョンが大きい意味でのオリジナル・テイクに近くこれを元に，編集したものと思われる。これは，イントロが6回で，I'm～の後の1小節も収録されているコンプリート・バージョンである。このテイクはなんとブートレグの「インディアン・ロープ・トリック」にデモ・バージョンとしてこのアルバムより先に発表されている。

というところで上記のとおり4テイクあるがどのテイクも全体的には，同じ感じであるが，テイク・ワンの米シングル・テイクが，貴重なテイクと言えるだろう。

☆Beatles BoxはTake 4である。

Side－B

1. PENNY LANE （ST）



DJコピー・シングル

確かに，キャピトル盤のDJコピー（プロモーション・シングル）は貴重だけれど，この解説書じゃ，何を言わんとしているのかわかりにくい。CBFCでは，どこがどのように違うか具体的に書いてみようと思う。

Take 1 シングル（一般的に世界中で販売されているシングル），日，英，米等のMMT－LP，米－青盤およびブルー・ビニール（SKBO-3404，SEBX-11343），その他，日，コンパクトなどに収録されているテイク。

Take 2 It's a clean machineの後にトランペットが収録（間奏に入る前に少しだけ録音されている。）してあるバージョン。英－青盤およびカラー・ビニール（PCSP-718，PCSPR-718），日－青盤およびブルー・ビニール（EAP-9034B，EAS-50023～4），独－MMT－アルバム等に収録されている。

Take 3 俗にいうトランペット・エンディング・バージョン，これは，曲の最後に上記のテイク1，2のどちらにも聞くことのできないトランペット音が入っている。

このテイクは，米，カナディアン・キャピトルの2カ国でラジオ局などに配ったプロモーション用シングル（R-5810）のみだったので，一般には発売されなかったことから，貴重扱いになり，数多くのブートレグに収録されていたテイクである。

Take 4 このバージョンは，テイク2のIt's～ の後のトランペットに，テイク3のトランペット・エンディングを加えた新しいトラックである。これは，独（他国は，疑似ST又はモノ，ちなみにBeatles Boxはステレオだけが分離度が悪い）で発表されていたSTバージョンにトランペット・トラックを編集し直し，今回のペニー・レーンが完成したのである。独－MMTはこのSTテイク以外にも，ベイビー・ユア・リッチマンも完全STで収録されている。これも他には発見することができない。その上ジャケットがディフ・カバー（ジャケット違い）であることもファンにとってうれしい一枚である。

2. HELTER SKELTER

3. DON'T PASS ME BY

CBFCが日本中のビートル・コレクターに向けて，ブッチャー・カバーに続き，また新しい大きな波紋を呼びそうな新データを投げ掛けます。コレクター諸君みんな，よう読んで捜し，聞いて欲しい。このコレクター泣かせで謎の"ホワイト・モノ・アルバム"を。

"ホワイト・モノ・アルバム"とはなにか。イギリスでは，ホワイト・アルバムまで，ST盤とモノ盤が発表されていた。そして，現在ではモノ盤は，英，米ともに廃盤になってしまったことから，STバージョンのみしか聞



「ドント・パス・ミー・バイ」を歌うリンゴ

けないため，モノ盤に数種のテイクやリミックス違いを見つけることができるので，コレクターの間では貴重がられているが，この英国でしか売られなかった，ホワイト・モノ・アルバムはその最高峰であることは違いないのである。ではなぜ最高峰であるかと言うと，それは，68年11月に発表されたこのアルバムの，初回プレスのモノの中に，1枚のレコードに1曲程度含まれているテイク違いが，これでは全30曲の内なんと15曲までがリミックスまたはテイク違いが収録されているのだ。15曲だゾ。その上，未確認ではあるけど，1st プレスだけがモノだったとの情報もあり，製作枚数もかなり低いと思われる。

この貴重なレコードの中から紹介されたこの2曲は，とても残念だけれど選曲が悪く，もっと聞かせてあげたい曲もあるが取りあえずこの2曲だけの解説をしたいと思う。

2.　ヘルター・スケルター

この"ホワイト・モノ・アルバム"（英ーPCM-7067/8）に収録されているテイクは，エンディング全体がSTバージョンとは極めて異なっている。それは，両テイク共にGのスライド・ギターのリフで一度目のエンディングを迎えるところまでは，同じ内容になっているのだが，モノ・バージョンでは，Jのギターのファズの効果が違うし，Rのドラミングも別テイクと感じるほど，エコーを使用している。この時，ポールの喋り声などをSTには収録されているがモノでは，カットされている。モノ・バージョンでは，2度目のフェード・インはない。そのため，当然リンゴ（解説を読んで，ジョンが言ってるなんていうと笑われるゾ）のコメントも収録されていない。

3.　ドント・パス・ミー・バイ

STテイクは，キーがCなのに対して，モノテイクは，C#になっている。これは，マスター・テープの回転を早めて，半音キーをあげているのでこのような結果になっている。そのことがあるから，リンゴの声が心なしか他人の声に聞こえてくるところもあるのはそのせいである。

この曲の大きな違いは，最後のバイオリン・ソロにある。

4.　THE INNER LIGHT（MONO）
6.　YOU KNOW MY NAME（MONO）

この2曲は，アルバム未収録という理由でここに収録されている。

ビートルズは，200を超える曲をレコーディングしたが発表した曲の内，未だモノラル録音のものが8曲あり，上記の2曲もその一部である。残る曲は，

1. LOVE ME DO*
2. P,S I LOVE YOU*
3. I'LL GET YOU*
4. SHE LOVES YOU*
5. YES IT IS*
6. ONLY A NORTHERN SONG

*は，疑似STバージョンとモノがある。ラブ・ミー・ドウの，ドラムがアンディ・ホワイト・バージョンは，疑似STで，リンゴ・バージョンは，モノのみである。

そして，その他にも日本では，モノでしか聞くことのできない曲が1曲だけあって，それは，「ディス・ボーイ」である。これは，カナダのシングルだけでしか聞くことができない。その他のバージョンは，ビートルズ・ボックスがEMIから発売されたことにより「シーズ・ア・ウーマン」，「ベイビー・ユア・リッチ・マン」も日本で聞けるようになった。前者はオーストラリア，後者は独盤だけが入手可能だったがこれで日本で入手が難しかった2曲は手に入ることになる。

5.　ACROSS THE UNIVERSE



「アワ・ワールド」

もうこのテイクもおなじみになってしまったことと思われる1曲。オリジナル・イシューは，英国内だけで発表したチャリティー・アルバム「No one's gonna change our world」（英ーSRS-5013）というレコードに収録されていたが，チャリティー・アルバムということがあり，限定発売だったことから，現在では入手困難である。このテイクは，多くの「レット・イット・ビー」関係のブートレグで聞くことができるが正規盤では，レアリティーズ1，2とバラッズだけである。

ところで，この鳥の羽ばたきの入っているこのバージョンとレット・イット・ビー・アルバムで発表されたものと本当に違うテイクだろうか？　ここに収録してある，羽ばたきバージョンのキーはD#なのに対して，レット・イット・ビーの方は，Dである。これも，上記した，ドント・パス・ミー・バイと同様にマスター・テープの回転を早めて，半音だけ音を上げているのである。これも，リンゴ同様にジョンの声ぽくないところがわかってもらえると思う。それに羽ばたきを編集したものであり，レット・イット・ビーの方は，ストリングス等を加えたものである。

7.　SGT PEPPER INNER GROOVE

たった2秒間の短いステートメントは，いくつかの単語とテープの逆回転音などで構成されており，正式には何を言っているのかがビートルズのメンバーの口からは説明されたことがない。

アメリカのビートル・コレクターやCBFCースタッフの間で，最も有力な説が2通り有り，CBFCが考えたところによると，
" I never do see any other way "
となるがもう一方の説によると，
" I never losing an inch "
と言っている説もある。

69年にポールが死んだと言われていた頃，これを逆回転で聞くと，なんと，
" Paul will be back as Superman "
と言っている説もあった。

皆んなにはなんて聞こえた？



アルバム「SGT」のリハーサル・ショット

どうだった？今回のサウンド分析。なかなか今回も難問が多くよく聞かないとわからないと思うけど，根気よく聞き比べてほしい。ファンになりたてのBF（ビートルズ・ファン）にもわかるよう詳しく書いてあると思うけど，もしわからなかったら，どしどし手紙で聞いて下さい。答えますよ。

尚，BFの要請があれば"ホワイト・モノ・アルバム"の特集も考えています。

Hi☆Hi☆Hi BOOTLEG RECORDS JOHN SERIES NO-1

WELL, WHEN I MET YOU AT THE STATION
YOU WERE STANDING WITH A BOOTLEG
IN YOUR HAND……
(FROM "HI, HI, HI" BY PAUL & WINGS)

文責　松本　恒雄

あの忌まわしい事件が起こり，ジョンは2度とスタジオでレコードを作らなくなってしまった。永年に渡って僕たちに与えてくれた人間の本質まで迫まるメッセージはもう聞くことはできないのかな？レコード会社は，法律的なことやそれ以外にも沢山の制約があって発表したくたって出すわけにはいかない。今後は，ビートルズと同じような道を歩むしかないんだろう，正規のルートでは。

しかしブートレガー（海賊盤業者）は違う。彼らは金儲け以外のなにものでもないから，それらのレコードを貪欲に作る。だから時として，未完成なものまでしかとでそれらを発表しちゃう。完成されてないものは，聞く気もないと言えばそれまでだけど，皆んな大好き，ビートルズ，ジョン・レノン，ちょっと意味が変わってくると思うのだ。わかるでしょ，僕の言いたいことが。だって，ブートレグは，僕たちを，日本じゃ見ることのできないステージや素人じゃ入ることのできないスタジオの中まで案内してくれるんだ。これらを逃したら，彼らの表面だけで終わっちゃう。その裏側にあるものを見なくては，ビートルズを完璧に理解するのは難しい。だからと言ってそれのみじゃ困ったもんで，勧めるわけにはいかない。それに珍しいブートレグとか制作枚数が少ない貴重盤は高いからあまり深入りすると，他のレコードが聞けなくなるから，要注意。だけど思い込みで，音が悪いから聞かないなんて言わないでほしい。それから，ここに挙げる，完全ジョン・レノン・ブートレグ・リストは，レコード店で見つけた時に，大切な資料となるので読んでおいてほしい。

世界最高のロッカー，ジョン・レノン。多くのロッカーをえじきにしてきたブートレガー。ジョンもその対象となっていたけど，彼の場合，知名度の割にはその数は少ない。なぜならば，普通のブートレグはコンサートにおけるプライベート・ライブ・レコーディング（隠し録音）が主流だけれど，ジョンの場合，その元になるコンサートが少ないから，作りたくたって作りようがない。これが実情なのだ。ジョンの数少ないライブ・パフォーマンスの大半はすでにブートレグ・レコード化されており，これからのブートの新譜は難しいのではないだろうか？

今回紹介するのは，ジョンのブートレグの中で一番多く発売された「ワン・トゥ・ワン・コンサート」を中心にします。

ワン・トゥ・ワン・コンサートは，ジョンが催した最大のイベントであり，最高のライブ・パフォーマンスでもあった。これは，ニューヨークにある，マジソン・スクエア・ガーデンで72年8月30日行なったもので，ゲストには，スティービー・ワンダー，シャナナ，ロバータ・フラック，それにジョン率いるプラスティク・オノ・バンドらが出演し，昼と夜の2回公演があった。このノリにノッタこのコンサートは，各音楽誌でも絶賛され，ジョンのコメントによるとこのライブは，73年3月～4月にアップルより発表すると言われたが未だ発売されていない。もしこれが発表されたら，ジョンのベスト・アルバムとして評価されるであろう。現段階では，海賊盤に頼るしかないが，ジョンのファンだったらこの内の1枚は持っていてほしいしこうなると海賊盤だって見逃すことはできない。

COME BACK JOHNNY!



カム・バック・ジョニー

Melvin Records
(MMO-09)

Side-A
①New York City
②It's So Hard
③Woman Is The Nigger Of The World
④Station Break: Walls And Bridges
⑤Well, Well, Well
⑥Instant Karma
⑦Station Break: Goodnight Vienna

Side-B
①Interview
②Mother
③Come Together
④Cold Turkey
⑤Hound Dog
⑥Medley: Baby Please Don't Go
Rock Island Line
May Be Baby
Peggy Sue
⑦Johnny B. Goode
⑧Imagine
⑨Back Seat Of My Car

Side - A ①～③⑤⑥，　Side - B②～⑤は，72年8月30日マジソン・スクエア・ガーデンで行なわれた≪ワン・トゥ・ワン・コンサート≫でのライブ。Side- A 及び Side - B③⑤は夜の部，　Side - B②④は昼の部からの収録となっている。

Side - B ⑥は，73～74年に行なわれた「ロックン・ロール」セッションのリハーサル，⑦は72年2月14～18日の≪マイク・ダグラス・ショー≫，⑧72年5月11日の≪ディック・キャベット・ショー≫より収録されている。⑨は，ポールの「トゥ・メニー・ピープル」を，ジョンが賛歌で歌っている。このアルバムの大きな聴きものと言えるだろう。

PLOP PLOP…FIZZ FIZZ



プロップ・プロップ

Seamark Records
(HAR-170)

Side-A
①Mother
②Imagine
③Come Together
④Give Pease A Chance

Side-B
① Interview
② Cold Turkey
③ Hound Dog
④ Slippin' And Slidin'
⑤ Imagine
⑥ Whatever Gets You Through The Night
⑦ Move Over Ms. L

Side-A　①～④，　Side - B②～③は，72年8月30日の≪ワン・トゥ・ワン・コンサート≫でのライブ。Side -A①～④は昼の部，Side - B②～③は夜の部からの収録となっている。このコンサートを収録した数あるアルバムを聴き比べると，他のアルバムよりも，極めて良い音質である事がわかる。特に Side - Aは，ステレオになっている。

Side - B ④⑤は，75年6月13日ジョンの最後のステージ≪サリュート・トゥ・サー・ロウ・グレイド≫から収録。このコンサートの拍手の中には，客席の前から2列目に座っていた，あのマーク・チャップマンの拍手も混ざっているのだ。⑥は，74年11月26日に，マジソン・スクエア・ガーデンで行なわれた≪エルトン・ジョンズ・ショー≫から収録。エルトンのコンサートにゲスト出演したジョンは，エルトンと一緒に3曲を演奏しているが，この曲はその時の1曲目。⑦は，75年4月18日にリリースされた「スタンド・バイ・ミー」のB面曲。一度廃盤になったこのシングルは，スター・レイン・シリーズとして「スタンド・バイ・ミー」は再発されたが，この曲はとうとう再発されなかった。

ONE TO ONE CONCERT & MORE



ワン・トゥ・ワン・
コンサート・アンド・モア

Wizard Records
(WRMB-301)

Side - A
①Imagine
②Come Together
③Instant Karma
④Cold Turkey
⑤Mother
⑥Give Peace A Chance

Side - B
①Attica State
②The Lock Of The Irish
③John Sinclair
④Do The Oz
⑤God Save Us
⑥Power To The People

Side - A ①～⑥は，72年８月30日に行なわれた≪ワン・トゥ・ワン・コンサート≫でのライヴ。しかし残念ながら，「Cold Turkey」が途中でカットされ，切れ目のないまま「 Mother 」に続いている。

Side - B ①～③は，71年12月18日，ミシガン州アン・アーバーで行なわれた≪ジョン・シンクレア支援コンサート≫からのライヴ。CBM盤より音質は良好になっている。④～⑤は，71年７月７日にリリースされた，エラスティック・オズ・バンドのシングル盤。シングルのＢ面に収録されていた④はジョン，Ａ面に収録されていた⑤はビル・エリオットがリード・ヴォーカルをとっている。このシングルは，日本では発売されなかったどころか，英米でも廃盤になっているため，このアルバムに収録されている。ジョンのファンにとって最もほしいシングルの中の一枚だが，このアルバムの音質も，限りなく正規盤に近い状態で録音されている。

⑥は，71年４月５日にリリースされたシングル盤。同じく廃盤になったため，このアルバムに収録されている。

ONE/ONE



ワン・トゥ・ワン

CBM Records
(CBM-3665)

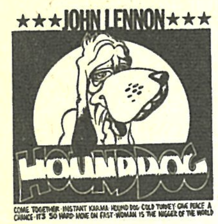
Side - A
①Attica State
②The Luck Of The Irish
③Sisters O Sisters

Side - B
①Mother
②We're All Water
③Come Together
④Give Peace A Chance
⑤Imagine

Side - A ①～③は，71年12月18日に行なわれた，ミシガン州アン・アーバーのミシガン大学における≪ジョン・シンクレア支援コンサート≫からのライヴ。このコンサートでは，４曲演奏しているはずなのに，このアルバムには３曲しか収録されていない。これは，CBMのスタッフが同じくCBM Records から発売されているアルバム「LENNON Mc-CARTNEY」のＡ面のみを使用したためで，このコンサートでの最も重要だった曲「ジョン・シンクレア」が，無残にもカットされてしまっている。

Side B ①～⑤は，72年８月30日，ニューヨークのマジソン・スクエア・ガーデンで行なわれた≪ワン・トゥ・ワン・コンサート≫からのライヴ。Side - Bの５曲とも，昼の部からの収録となっている。また，ヨーコの歌う「 We're All Water 」はこのアルバムでしか聴く事ができず，他のほとんどのアルバムのテイクでカットされている「 Give Peace A Chance 」が，このアルバムでは完全に収録されている。この「Give Peace ～」を聴けば，「シェイヴド・フィッシュ」ラストに収録された「Give Peace ～」の声が，ジョンではなく，スティービー・ワンダーである事がハッキリとわかる。

HOUND DOG



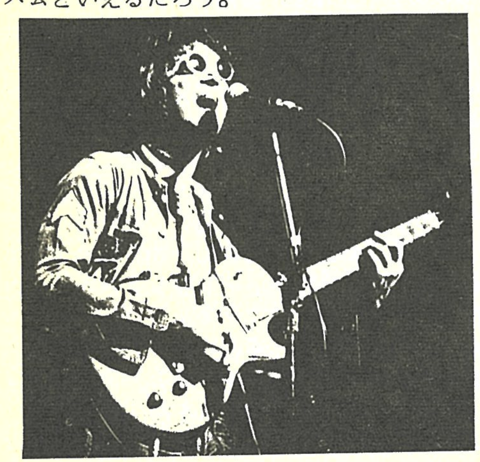
ハウンド・ドッグ

CBM Records
(JL-5040)

Side - A
① Come Together
② Instant Karma
③ Cold Turkey
④ Hound Dog
⑤ Give Peace A Chance

Side - B
① It's So Hard
② Move On Fast
③ Woman Is The Nigger Of The World
④ Imagine

Side - A， Side - Bともに，72年８月30日に行なわれた≪ワン・トゥ・ワン・コンサート≫からのライヴ。Side - A ①は昼の部より収録，Side - A ②～⑤及び Side - B ①～④は夜の部よりの収録となっている。しかしこのアルバムは，音質，盤質ともに，非常に悪いため，良い音質を望む人にはあまり勧める事ができない。但し，ここに収録されている「 Give Peace A Chance 」と「 Imagine 」は，他のすべてのアルバムとは違ったテイクになっているため，マニア，コレクター向けのアルバムといえるだろう。



JOSHUA TREE TAPES



ジョシュア・
ツリー・テープス

TKRWM
Records
(TKRWN-1803)

Side - A
① Imagine
② Mother
③ Come Together
④ Give Peace A Chance

Side - B
①Yer Blues
②John Sinclair
③It's So Hard
④The Luck Of The Irish
⑤Woman Is The Nigger Of The World
⑥Johnny B. Goode

Side - A ①～④は，72年８月30日に行なわれた≪ワン・トゥ・ワン・コンサート≫からのライヴ。①～③は昼の部，④は夜の部からの収録となっている。

Side - B ①は，68年12月11日のローリング・ストーンズのテレビ・スペシャル≪ロックン・ロール・サーカス≫から収録。演奏するのは，ヤー・スーパー・ブルース・バンド。メンバーは，ジョン，ヨーコ，エリック・クラプトン，キース・リチャード，ミッチー・ミッチェル，リック・グレッチ。

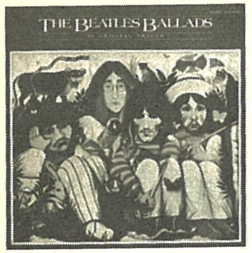
②④は，72年１月13日のＡＢＣテレビ≪デビッド・フロスト・ショー≫に，ジョンとヨーコが出演した時のもの。③⑥は，72年２月14日～18日に出演した≪マイク・ダグラス・ショー≫のもの。⑤は，72年５月11日の≪ディック・キャベット・ショー '72≫に出演したときのものを，それぞれ収録したもの。

次号は，ジョンのブートレグの後編を贈ります。これは，今発売中の「宝島別冊 ジョン・オノ・レノン」(ＣＢＦＣ協力)のデータにさらに新しいブートレグを加え，ジョン＋ビートルズ・ファンに届けることができると思います。乞御期待!!

HERTER SKERTER

"BEATLE MAGAZINE"の"RECORD REVIEW" では，今，メージャーの雑誌などでは，評論はもちろん，広告ですら載せることが禁ぜられている，ブートレックについて，取り上げる雑誌がないので，ＣＢＦＣでは，レコード・レビューのページに新譜として，皆さんに紹介していきたいと思います。これによってブートレッグ・レコードを聞く場合の目安になれば，幸いです。

THE BEATLES BALLADS



ビートルズ・バラッズ

(日)EAS 91006
(英)PCS 7214
(米)未発売

Side-A①イエスタディ②ノーウェジアン・ウッド③ドゥ・ユー・ウォント・トゥ・ノゥ・ア・シークレット④フォー・ノー・ワン⑤ミッシェル⑥ひとりぼっちのあいつ⑦悲しみをぶっとばせ⑧アクロス・ザ・ユニバース⑨オール・マイ・ラヴィング⑩ヘイ・ジュード

Side-B ①サムシング②ザ・フール・オン・ザ・ヒル③ティル・ゼア・ウォズ・ユー④ザ・ロング・アンド・ワインディング・ロード④ヒア・カムズ・ザ・サン⑥ブラックバード⑦アンド・アイ・ラヴ・ハー⑧シーズ・リーヴィング・ホーム⑨ヒア・ゼア・アンド・エヴリホェア⑩レット・イット・ビー

ビートルズのベスト・アルバムが，新しくもう一枚発売された。「ザ・ビートルズ・バラッズ」がそれで，63年から70年までに発表されてきた，バラッド中のバラッドが，全20曲収録されている。

77年にも「ラヴ・ソングス」という２枚組のベスト・アルバムが発売されているが，そのアルバムに収録されていた曲が10曲（Ａ－1，2，4，5，7，Ｂ－1，4，7，8，9），新しく選曲した曲が10曲（Ａ－3，6，8，9，10，Ｂ－2，3，5，6，10）で構成されていて，Ｂ４のバラッドの名曲が，１時間に渡って楽しめる内容になっている。アルバムのタイトル，曲目を見てもわかるように，このアルバムは「ラヴ・ソングス」をベースに，編集されているが，「ラヴ・ソングス」に収録されていた「アイル・フォロー・ザ・サン」「ガール」「イフ・アイ・フェル」など，どうしても切り離したくないような曲が，無惨にもはずされ，代わって，「ヘイ・ジュード」「アクロス・ザ・ユニバース」「レット・イット・ビー」など，「ラブ・ソングス」になかった名曲，「ドゥ・ユー・ウォント・トゥ・ノウ・ア・シークレット」「オール・マイ・ラヴィング」「ひとりぼっちのあいつ」など，初期の傑作，さらに「ティル・ゼア・ウォズ・ユー」というノン・オリジナル曲まで収録されちゃっている。

また，このようなアルバムの場合，曲目リストを見ないで聴いてみるのも悪くない。オリジナル・アルバムばかりを聴いていると，どうしても，そのアルバムの次の曲を歌ってしまう。しかし，実際に聴こえてくるのは，まったく別の曲なのだから，拍子抜けする半面，実におもしろい。「ブラックバード」の次の曲が，「アンド・アイ・ラヴ・ハー」なのだから。でもこの手の物は，ＣＢＦＣの会員の人には受けないだろうけど，ギリ・レコードとして買わなくてはいけないのでは?! しかし，新しい曲はＥＭＩにはないのかネ？

ROCK'N ROLL MUSIC VOL.1, 2



Vol. 1



Vol. 2

(日) EAS-70128, 70129
(英) MFP-50506, 50507
(米) Cap-10620, 10621

Vol.1-Side-A ①ツイスト・アンド・シャウト②アイ・ソー・ハー・スタンディング・ゼア③ユー・キャント・ドゥ・ザット④彼氏になりたい⑤アイ・コール・ユア・ネーム⑥ボーイズ⑦ロング・トール・サリー

Side-B ①ロックン・ロール・ミュージック②スロウ・ダウン③カンサス・シティ④マネー⑤バッド・ボーイ⑥マッチボックス⑦ロール・オーヴァー・ベートーヴェン

Vol.2-Side-A①ディジー・ミス・リジー②エニータイム・アット・オール③ドライヴ・マイ・カー④エヴリバディズ・トライング・トゥ・ビー・マイ・ベイビー⑤ザ・ナイト・ビフォア⑥アイム・ダウン⑦レボリューション

Side-B ①バック・イン・ザ・U.S.S.R.②ヘルター・スケルター③タックスマン④ガット・トゥ・ゲット・ユー・イントゥ・マイ・ライフ⑤ヘイ・ブルドッグ⑥バースデー⑦ゲット・バック

76年に発売された２枚組「ロックン・ロール・ミュージック」をセパレートにしたもので，収録曲も当然同じ。廉価盤として発売されたもので，イギリスでは£1.98，アメリカでは$4.98，日本では2,300円で発売されている。あまり意味のないレコードと言っても過言ではなく，マニア向けレコードとも言えるだろう。最近多い義理レコードの１例。

DOUBLE FANTASY


ダブル・ファンタジー

(日) P-10948W
(英) K-99131
(米) GHS-2001

Side-A ①スターティング・オーヴァー②キス・キス・キス③クリーンアップ・タイム④ギヴ・ミー・サムシング⑤アイム・ルージング・ユー⑥アイム・ムーヴィング・オン⑦ビューティフル・ボーイ

Side-B ①ウォッチング・ザ・ホイールズ②あなたのエンジェル③ウーマン④ビューティフル・ボーイズ⑤愛するヨーコ⑥男は誰もが⑦辛い時は去って

期しくもジョンの遺作となってしまったこのアルバムは，ジョンとヨーコの合作アルバムとして72年の"サムタイム・イン・ニューヨーク・シティ"から８年振り，ジョンの作品としては75年の"ロックン・ロール"から５年振りのカムバックを飾り，音楽界，レコード業界注目の的，新生レーベル"ゲフィン・レコード"のドナ・サマーに続く第２弾アーチストとして話題性にも富んでた再出発は第３期黄金時代の訪れを十分示唆してたのだが。

ジョンとヨーコがインタビューでも語っているように，この作品中の曲はジョンとヨーコの対話形式になっていて，ジョンの曲に対し，ヨーコが次の曲で答えるといった，スタイルをとっている。全体的に愛の詩が多く，それはジョンとヨーコ，そしてショーンの３人の間の家族愛を歌ったものだ。ジョン・レノンの曲からは，ヨーコ，ショーンに対する愛，そして全ての人々に対する愛，メッセージが感じられる。ニューヨークという，ある種の危険性を内包してる土地に住み，彼が常に皆に問いかけていたのは"愛"だった。

レコーディングは去年の８月４日，ニューヨークの「ヒット・ファクトリー」で開始され，このアルバム用に22曲をレコーディング

した。その中からセレクトされたのがこのアルバムに収録されている12曲である。レコーディングの模様やオフ・ステージ等の写真は日本では「写楽」の新年号で特集され，見た人も多いと思うが，そこには新しい出発に向けたジョンとヨーコの姿が写し出されている。

「誰でも初対面の人に自分の全ては見せないものでしょ。私達も次回，またその次のアルバムで私達をもっとよくお見せするつもり。」このアルバム発表後のヨーコの言だが，このアルバムに続くジョンとヨーコの新作はもうリリースされることはなくなってしまった。ジョンとヨーコの最後のメッセージと言えるこのアルバムは，私達にとっての「最後の一葉」と言えるものだろう……。

McCARTNEY II



マッカートニーII

（日）EPS - 81324
（英）PCTC - 258
（米）Col - 36511

Side - A
①カミング・アップ②テンポラリィ・セクレタリィ③オン・ザ・ウェイ④ウォーターフォールズ⑤ノーバディ・ノウズ

Side - B ①フロント・パーラー②サマーズ・ディ・ソング③フローズン・ジャパニーズ④ボギー・ミュージック⑤ダーク・ルーム⑥ワン・オヴ・ジーズ・デイズ

世界で最もメジャーなミュージシャンとして，ポールは絶えずオーディエンスの要求に応える音作りをしてきました。それがポールの基本的な姿勢でもあるわけですし，宿命でもあるのです。

しかし，長いことそのような期待に応えているうちに，オーディエンスを離れた音作りをしてみたいという欲求がポールの中に蓄積していったのでしょう。また，彼の多様性に富んだ音楽的欲求はウィングスというポップ・バンドの中に収め切れなかったのでしょう。ウィングスでは手がけることができないアイディアがポールの頭の中に充満していたのです。彼ほど湧き水のごとく次から次へとアイディアが出てくる人はいないのですから。

ポールの２枚目のソロ・アルバム「マッカートニーII」はそんな心のもやもやを一気に吐き出した，ミュージシャンとしての純粋な音楽的欲求から生み出されたアルバムと言えるでしょう。ですからウィングスのポールとはまた別の世界を展開してくれてます。ポールのインタビューを読んでいただければわかると思いますが，音作りに対するアプローチもかなり変わった方法がとられ，フィーリングにあふれるラフな作品に仕上っています。

ポール・ファンの人にはおもしろいかもしれないけど，そうでない人には，ちょっとキツいかもしれません。なにはともあれ，このようなアルバムを発表し，もやもやを晴らしたポールは次作できっとファンの大きな期待に応えてくれることでしょう。オーディエンスを見つめてメジャーな音作りをした時にこそ，ポールの真価が発揮されるのですから。

Coming Up

例のマリファナ事件の後，最初に沈黙を破ったのがこの「カミング・アップ」です。テクノをポール流に解釈したニュー・サウンドは，大変聞き心地の良いポップなナンバーになっています。世界的な大ヒットが示す通り，ヒットすべくして生まれてきた曲と言えるでしょう。どんなに斬新なサウンドに取り組んでもヒット・ソングを生み出すあたり，さすがポールです。B面には，この曲のグラスゴー公演でのライヴ・ヴァージョンが収録されています。

それから，米国盤の「マッカートニーII」の初回プレスのみに「カミング・アップ」のライヴ・ヴァージョンのみのシングル盤がおまけに付いているとのことです。

※この他にもこのアルバムからシングル・カットがありますが，ページの都合上次号になりましたのであらかじめ御了承下さい。

FASTER PICTURE SINGLE



ファスター・ピクチャー・シングル

（英）Dark House : 17423

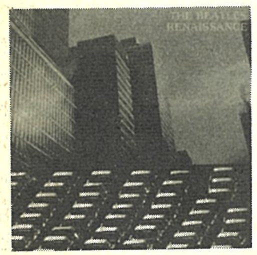
Side - A
ファスター

Side - B
ユア・ラヴ・イズ・フォーエヴァー

ちょっと，ニュー・ディスクとして，取り上げるには気が引けるけど，ジョージの新譜が発表されないのであえてこの旧譜のレビューを書きます。

ピクチャー・ディスクは峠を越した感はあるけど，やさしさタップリのジョージ，F-Iレーサーの「ガナー・ニルスン」がレース中に事故を起こし30歳という若さでこの世を去ってしまった。普段からF-Iレースに興味を持っていたジョージは，この悲しい事故のことを聞き，チャリティー・レコードを製作し，遺族へ寄付しようと考え，このレコードが発売されたのである。しかし，残念ながら日本はもとより，アメリカでも発売されておらず，イギリスだけで発表された。日・米は，レギュラー・レコードのみ発売された。

RENAISSANCE



ルネッサンス

Toasted Records
2S - 911

Side - A①インストNo.42②ラスト・ダンスを私に③ドント・レット・ミー・ダウン④ディグ・ア・ポニー④アイブ・ガッタ・フィーリング⑥ゲット・バック⑦ワン・アフター909

Side - B ①フォー・ユー・ブルー②テディ・ボーイ③トゥ・オブ・アス④マギー・メイ⑤ディグ・イット⑥レット・イット・ビー⑦ザ・ロング・アンド・ワインディング・ロード⑧ゲット・バック・リプライズ

Side - C ①ホワッツ・ザ・ニュー・メリー・ジェーン②ペニー・レイン③ブルー・ジェイ・ウェイ④オール・マイ・ラヴィング⑤シー・ラヴズ・ユー（独語）

Side - D ①ツイスト・アンド・シャウト②ロール・オーヴァー・ベートーベン③彼氏になりたい④のっぽのサリー⑤メドレー，ラヴ・ミー・ドゥ～プリーズ・プリーズ・ミー～フロム・ミー・トゥ・ユー～シー・ラヴズ・ユー～抱きしめたい⑥キャント・バイ・ミー・ラヴ

A，B面は幻のアルバム「ゲット・バック」，C面は貴重テイクを集めたもの，D面は「アラウンド・ザ・ビートルズ」から「シャウト」を除いた曲を収録したもの。収録曲がアンバランスな気がするが，それはこれが「レット・イット・ビー 315」「EMI・アウト・テイクス」をカップリングしたオムニバス盤であるため。

A，B面に収録されている「レット・イット・ビー 315」は日本には数枚しか入荷されなかった貴重この上ないレコードで，「ゲット・バック」がステレオで収録された唯一のブートレグだが，ここに収録されたものはそれ以上の音質であり，「ゲット・バック」のマスター・テープからのものとも推測される。C，D面も「EMI ・アウト・テイクス」以上の音質で収録されている。

音質は全体的に優れていて，カラー・ジャケットなのだが，ジャケットにビートルズの写真が使われておらず，レーベルも「TOASTED」という新しいものであるため，CBFC事務所に内容の問合せが多いブートレグの1つ。最近はオールド・ブートのリイシュー2枚組が多いが，その好例といえる。

RARITIES Vol. 1, 2

「レアリティーズ Vol.2」につきましては，「REVOLUTION」に詳しい資料がありますので，そちらを参照して下さい。

今回紹介できなかったレコードは次回でフォローします。海賊盤も沢山載るヨ！

THE WORD

—— Book Review ——

ビートルズの新刊，埋もれがちな洋書をここにおいて紹介していきます。

なんたってビートルズ

著者　フィリップ・ワコン
翻訳　石坂　敬一
発売元　㈱新興音楽出版社
定価　980円



これまでの多くのビートルズ関係の書物は，ビートルズに直接に携わってきた人々，あるいは評論家によって作られてきたのに対し，ビートルマニアが作り出したという事がこの本の大きな特徴です。

構成は３部に分かれていて，第一部は原題の「ビハインド・ザ・ビートルズ・ソングス」というとおり，ビートルズ自身の言葉によって創造の秘密を解き明かそうとしたものです。取り上げられている42曲を１曲ごとにイメージに合わせたイラストが描かれており，私達が通常描いているイメージと同じ世界があったり，全然違う世界があったりでそれなりに楽しめる仕掛になっています。

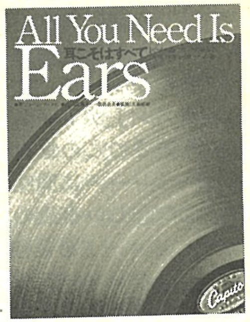
第２部は，ビートルズ第一世代の代表者，石坂敬一，内田裕也，横尾忠則の３氏による座談会になっています。我々とはまた違った視点からビートルズを観る３氏の話は，とても興味深いものになっています。

そして第３部は，ビートルズ・シネ・クラブによって入門者用に作成された，レコード，映画，本等に関する資料編という構成になっています。マニアの方には物足りない部分もあるでしょうが，入門者の方にはそれなりに役に立つでしょう。

耳こそは、すべて

ALL YOU NEED IS EARS

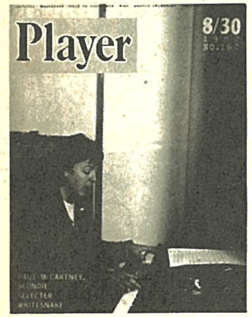
著者　ジョージ・マーチン
翻訳　吉成　伸幸／一色　真由美
発売元　クィック・フォックス社
定価　1800円



６人目のビートルズと呼ばれ，ビートルズのプロデューサーとして知られるジョージ・マーチンによる，初の著書。故ブライアン・エプスタインと並び，ビートルズに最も近かった彼の著書だけに，活字化されたことのない事実がふんだんに盛り込まれていて，ファン必読と言えるが，大半は彼の自叙伝的要素の高い内容のため，彼がレコード・プロデューサーの道を歩むまでの回想，あるいは彼の音楽論までが折り込まれているため，単にビートルズの関係書として読むとなかなかイライラする。レコード業界誌，プロデュース業などに興味のある人にはこの上なくおもしろい。ビートルズに関する章はさすがに圧巻で，レコーディング・システムの向上と同時にビートルズのサウンドも多様化していった様子，レコーディング技術の限界に挑んでいたことが読みとれ，とりわけ「サージェント・ペパーズ」のレコーディング裏話などはビートルズ・ファンにとって最高におもしろいだろう。残念なことに，日本で訳本を出版した「クィック・フォックス社」が去年倒産。本書は現在のところ他の出版社から発売される見通しはない。

「Player」8/30・9/15号

インタビュアー　レイ・ボニッチ
発売元　㈱プレイヤー・コーポレーション
定価　280円



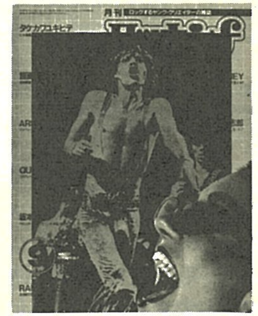
皆さん「プレイヤー」という雑誌を知ってますか。この本はおもに楽器を弾く人達のために発行されています。この「プレイヤー」の８月30日号と９月15日号の２冊に渡ってポールの最新インタビューが特集されました。特に８月30日号の方は表紙に未発表フォトのポールの写真が使われています。

インタビューの内容はおもに「バック・トゥ・ジ・エッグ」発表から「マッカートニーII」の発表までのポールの身辺についてのインタビューです。このインタビューでおもしろい事は，インタビュアーがかなりシビアな質問をポールに向けている点で，たとえば「君はなぜ大麻などを持ってたりするの？あまりにも無責任だとは思わない？」とか「あのアルバム（マッカートニーII）はお遊びでやってたのかい？」等，ポールが思わず「このヤロウ！」と言い出しそうな感じですが，ポールもポールでこのインタビュアーに対してジョークを交えながらテンポに乗って答えてくれます。

しかしこのインタビューでかなり，ポールの本音が聞き出せると思います。でもどうしても英語のインタビューというのは，翻訳する人によってかなりニュアンスが違ってくるものです。ファンの立場としては出来るだけポールの生の声が聞きたいし，ましてポールが日本語で話し掛けてくれたらどれだけ楽しめるかと思うのは，皆の感じる所でしょう。

「ロッキングf」9月号

インタビュアー　ビック・ガーバーニ
発売元　立東社
定価　440円



「プレイヤー」に続き「ロッキンf」９月号にもポールのインタビューが特集されました。これは「プレイヤー」のものと同じインタビューと思われますが，編集を変えた形になっています。このインタビューでポールは実にリラックスした様子で，ウィングスの事，家庭の事，ビートルズの事等を淡々と話してくれます。特に目を引くのは，ビートルズ時代の回想を何の抵抗もなく吐き出しているところです。５年位前のポールだったら「ビートルズの時代は終ったのだからその話はよそう」といった具合に仲々ビートルズの話はしてくれませんでしたね。こんな所にも時代の流れを感じます。インタビューの中にはかなり興味深いものが多く，核心的です。ビートルズ時代で一番充実していた時期についてとか「ホワイト・アルバムのレコーディングが一番スリリングだったよ。だってグループが解散しそうになったんだから」といったようにメンタルな面まで非常にウィットに富んだ話をしているしポールが音楽に対する信念をしっかりと持っている事も理解出来ると思います。

このインタビューを通してみてポールもビートルズは，自分にとっていい思い出だったのだろうと思うとホッとしたような，何だか寂しいような気がしてなりません。

次回予告

ジョン・レノン死後に出された，あらゆる本を網羅し，一挙に掲載します。お楽しみに。

Nowhere Man

僕にとってのジョンとは

NO1211　松本謙二



僕にとって一番大好きなミュージシャンであり，人の生き方の手本をいつも提供してくれたジョン・レノン。彼の死には口では言い現わせない心の痛みを感じます。いつもジョンのステージを見ている夢を見ながら，ビートルズやジョンのレコードを聞き続けてきました。もちろん，ビートルズ以外の音楽に対しても耳をかたむけていますが，僕の音楽に対する想いの最終的なものはやっぱりジョンだったようです。考えてみればジョンに対して僕は気まぐれな恋人のように思っていました。１回いなくなっちゃうと何年も連絡がこないというような。それでも，いつか何か始めるだろうと，ずっと待ち続けていました。その暇つぶしにさっきも言った，ビートルズ以外のレコードを聞いていました。ジョンを気まぐれな恋人とすると，こちらは，しょっちゅう声を掛けてくれる友達という感じです。もちろん，この友達の歌っていることを適当に聞いたりはしません。しかし，ジョンのような説得力を持った言葉や声には，今だかつてめぐり会ったことが無いのが現状です。その上，その説得力は音楽だけに留まらず，戦うことの無意味さに対する悟りの鋭さ，愛というものに対する考え方は，僕の人生観に多大な影響を及ぼしていることは確かです。そのジョンは死んでしまいました。自分にとって最高の恋人をなくしてしまったような気分ですが，どう生きていいか分からないなどと言ってはいられません。ジョンが今まで歌ってきたことをステップにして，いろんなことを考えなきゃいけないと思うし，もう時期的にいってもジョンの言葉を頼りにしないで自分で考える時だと思う。あのジョンのデス・マスクの安らかな顔は，次の世代の人がジョンの意志を継いでくれると信じて眠っているように僕には思われました。

ジョンは私達に多大な影響を与えてくれた。でもそれに触発されても，自分自身の考えを確立してゆく事が大切なんだよね。(G.O.)

お手紙下さい！

こんにちは。皆さんは今回のジョンの事件をどんな風に受けとめましたか。想いはそれぞれだと思います。そんな想いを書きしるして，CBFCにお手紙いただけませんか？また，今回このコーナーのページが誌面の都合上，１ページとなってしまいましたが，次回からはもっと増やしていきたいと思ってますので，このコーナー宛にもどしどしお手紙下さいね。待ってまあす。（グラスオニオン）

募　集！

只今，CBFCでは，スタッフ募集中です。とにかく，根性，やる気のある方で，18才以上の方，連絡下さい。お待ちしています。G.O

Getting Better

★ＣＢＦＣ　ビートルフェストのお知らせ

４月１日	東京・杉並公会堂
３日	長野・長野市民会館
４日	松本・松本厚生文化会館
６日	群馬・群馬市民会館
７日	千葉・千葉県教育会館

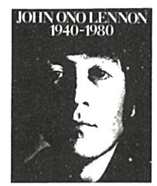
今回は新着フィルム“ビーナス・アンド・マース”，“アイ・フィール・ファイン”に加え，ビートルズの1964年ＵＳＡツアー（ワシントンＤＣライヴ），プロモーション特集（バック・イン・ザ・USSR，ヘイ・ジュード，レボルーション，その他多数，盛り沢山の内容でお届けします）。バザール出品物は貴重レコード，本，ポスター，小物などのビートルズ商品を数多く用意しました。

★ジョン・レノン追悼写真集通信販売



写真集（Ａ４判）

ジョンの死後，数々の追悼特集号，追悼写真集が各国で発売されましたが，ＣＢＦＣが独占輸入したこの“JOHN LENNON Memorial Issue”は未発表フォトばかりで構成された最高の内容です。フィルム・コンサート会場でのみ販売予定でしたが，現在，コンサートの行なわれていない地方の方のために，通信販売も行ないます。右のポスター（250円）付きです。



ポスター（Ｂ３判）

定価650円，送料200円を，送料込セット価格900円でお届けします。お申し込みは現金書留か郵便振替（振込番号・東京５-27002）でお願いします。お申し込み後，２週間以内にお届けします。

★ビートル・マガジンVol.７は？

次号発行予定は５月上旬です。次回から，ビートル・マガジンは，今までとは違う，新しい形になって登場しますヨ。どっかのビートルズ・ファン・クラブの会報と一緒にされたんじゃあねぇ～。80年代はまねっこナシヨ。ＣＢＦＣのオリジナル・マガジンに期待して指折り数えながら待っててね。

★ビートル・マガジンに投稿しませんか？

次号からは，君たちファンからのお便りをどんどん載せていっちゃうからね。投稿の際の要領はレコード評（400字詰原稿用紙２枚以内），研究発表（３枚以上），ジョンの死について（２枚以上），その他ビートルズに関する事で，発表したいこと，わからないことなどあったらお便りちょうだい。投稿の際は，会員ナンバーと住所，氏名，郵便番号，電話番号をはっきり書いて送ってね。もし君のが採用されたら，グラス・オニオンから素適なプレゼントが届くから，がんばってね。

★ビートル・アイテム買入れのお知らせ

ＣＢＦＣではあなたの不要なビートルズ関係レコード，本，その他を高価買入れします。

ハガキに売りたいものを書いてお送り下さい。買入価格，その他についてこちらから御連絡します。他のアイテムとの交換も可。

THE END

君たちも待ちに待ってた会報だと思うけど，やっと君たちの手許に届ける事が出来て，スタッフ全員ホッとしています。編集作業が思うようにはかどらず，予定より大分遅れてしまい君たちにも迷惑をかけてしまったことを誌面を借りてお詫びします。次回お楽しみに！

GLASS ONION　河口　高弘　沢田　明伸
渡辺　勝彦　高橋　英樹
レイアウト・編集／石田　綾子
監修／松本　恒雄



DEAR JOHN

あなたは、1962年に、私たちの目の前にリッケンバッカーのギターを抱えて、エキサイティングなロックン・ロールを叩きつけて以来、常に、あなたの音楽、発言、行動、そして存在は、私たちに愛と勇気、生きる喜びを与えてくれました。ビートルズ→ジョン・レノンは、私たちの夢であり現実だったのです。とてもリアルな夢、とでも言ったら良いのでしょうか……。とにかく、私たちはそんな〝ビートルズ・ドリーム〟〝レノン・ドリーム〟を追い続けてきました。

昨年、5年ぶりにあなたが活動を開始するというニュースを聞いた時、私たちは、長年自分たちが追い続けてきた〝ビートルズ・ドリーム〟を、ひとつの形にしてみようと決心しました。それが私たちのアルバム「愛なき世界」だったのです。でも、あなたは、ある日突然逝ってしまった……。

私たちは、今、このやるせない悲しみをふりきって、あなたに、私たち自身のビートルズ・ドリームを捧げたいと思います。そして、あなたが私たちに残してくれたROCK'N ROLLという素晴らしい遺産と共に、人生を走り続けることを、ここに誓います。

安らかにジョン……

REVOLVER

Top of MERSEY SOUNDS group!

リバプール出身の謎の4人組リボルバーが、レノン＝マッカートニー・コンビの歴史的遺産を再現！ ビートルズよ甦れ!!

全曲／作詞・作曲　レノン＝マッカートニー
歌と演奏　リボルバー

ワン・アンド・ワン・イズ・トゥ、愛なき世界、フロム・ア・ウィンドー、ハロー・リトル・ガール、逢いたくないさ、他全17曲。

ALBUM「愛なき世界」　AW-1053　¥2,500
SINGLE「グッドバイ／愛なき世界」　AW-124

1月25日全国同時発売！

TRIO RECORDS
発売元＝トリオ株式会社

COMING SOON DENNY LAINE SOLO ALBUM

JAPANESE TEARS 3.25 ON SALE!